

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	文化振興事業		所管課【2】	文化課
			評価者(担当者)	村上とも子
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり		
	主要施策(節)	(4)文化・芸術の振興		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)歴史文化施設の充実 (2)文化交流活動の推進		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 文化芸術振興基本法 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市教育振興計画 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款10項5目8細目2			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	市の文化振興には、文化活動を推進する文化団体や個人の自主的、自発的な文化活動が欠かせないため、市としての可能な限りの支援が必要である。
対象(誰、何に対して) 【9】	文化的事業及び文化団体
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	芸術文化都市に向け、文化関係団体や個人に対し、市が必要な支援を行うことで活動を充実させ文化の振興を図る

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【
事務事業の具体的内容 【14】	・市文化協会の運営及び活動に対し人的・財政的な支援を行うと共に、岱明太鼓等民俗芸能にも補助金交付による財政的な支援を行う。 ・文化財保護を目的として基金の利息分の積立を行う。 ・市民文化祭の開催にあたり、市が一部の経費を支出し共催により実施する。
	事務事業を構成する細事業【15】 ⇒ ① 全国大会等出場激励金交付事業 ② 文化関係団体補助事業 ③ 文化振興景観整備基金積立事業 ④ 市民文化祭開催支援事業 ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

			H25年度決算	H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金	100 %	6,564	836			
		県支出金	%					
		起債	%					
		受益者負担						
		その他		32	31	32	32	
		一般財源		2,574	2,472	2,607	3,127	
	【16】 小計		9,170	3,339	2,639	3,159	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		631	306	345	364		
	職人 員 の 費	職員人工数		0.65	0.21	0.61	0.61	
		職員の年間平均給与額(千円)		5,424	5,761	5,761	5,761	
【17】 小計			3,526	1,210	3,514	3,514		
合計			12,696	4,549	6,153	6,673		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28計画
① 全国大会等出場激励金交付事業	文化的な全国大会等への出場者へ激励金を交付する。	大会激励金交付件数	件	0	3	3	3
② 文化関係団体補助事業	伝統文化団体に補助金を交付し文化活動を支援する。	補助金交付団体数	団体	4	4	2	2
③ 文化振興景観整備基金積立事業	文化財保護に活用する基金に利息分を積み立てる。	積立残高	万円	5,438	5,440	5,444	5,447
④ 市民文化祭開催支援事業	文化協会の主催を共催により支援する。	催物開催件数	件	17	16	17	16
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H25目標	H26目標	H27目標	H28目標
			H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
1 文化協会所属会員数	4月1日現在の会員数	人	1,500	1,178	1,200	1,200
			1,178	1,166	1,046	
2 市民文化祭観覧者数	市民文化祭に訪れた観覧者数	人	1,300	1,300	1,300	1,300
			1,040	1,045	1,900	

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	民間主導ではあるが、行政として支援しなければ広く市民の参画が損なわれ、文化振興に繋がらない恐れがある。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) C	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	文化協会の団体数、会員数共に、減少の傾向である。そのため、会員の意識を高め組織の活性化や、所属団体間の連携強化の働きかけを行う。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。 <input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	文化協会を中心に市民の主体的な文化活動がおこなわれているが、文化団体によっては、参加者の会員減、高齢化がすすんでいるため、文化団体相互の連携・交流を高めていくことで、参加者の活動機会の拡大、市民参加の裾野の拡大を図る必要がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	子ども芸術祭を開催することにより、文化振興の推進及び裾野拡大を図った。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	文化振興の課題として、市民の文化活動への参加が少なく、文化団体参加者の高齢化や減少傾向も課題である。一方で若者の文化芸術活動への参加を高めるような事業の充実が求められており、情報発信など、より積極的な改善が必要である。	評価責任者 竹田 宏司
------------------	---	----------------